

第2特集

生成AIを 使いこなす道筋

革命に取り残されないために

人類にとって発展の革命期とされるルネサンス時代から500年、再び知性と創造の限界が再定義され、人類の可能性が根本からつくりかえられる新たな革命が起きている。生成AI時代の到来である。登場からわずか3年足らずの生成AIの進化は指数関数的速度であるが、その一方で、多くの人はこのAIの能力をほとんど使いこなせるに至っていない。このAIの進化速度とユーザー使用能力のギャップは広がる一方であり、にもかかわらずAIを体系的に学ぶ機会が設けられていないのが現状である。

AIの進化は速すぎて、特定のAIモデルに関する情報などは半年も経てば陳腐化する。そこで今回、生成AIを使いこなすうえでほぼ普遍的な内容として、使いこなすためのロードマップ、医学研究における実務的活用、プロンプトの考え方、ハルシネーション対策について取り上げるとともに、自由度無限かつプログラミング知識不要のAIアプリケーション作成という応用の世界を垣間見てもらう構成とし、医療におけるAI利用の最前線に立つ先生方に執筆を御願ひした。

共進化する現在・未来の医療を見据え、使用能力とのギャップを少しでも埋め、諸先生方の業務効率化とスキルアップに本特集が貢献できれば幸いである。

編集幹事

仙台駅スマートクリニック 内科・トラベルクリニック／
AIコンサルタント／株式会社MU顧問

福家良太